

ねこの手も借りたい教員・学務担当の皆様へ



クラウドを利用した 受講管理

SmartCat®
スマートキャット

Smart Class Assistant

休学・退学予備群検出機能

2017年新機能

SmartCat (受講管理) とは

大学教授監修の使いやすい受講管理システムです。クラウドベースのサービスで設備投資不要かつ廉価、即時稼動します。教員は出席管理、小テスト解答提出、出席履歴確認、受講学生への連絡メール一斉送信、教材配布などが可能です。外国人教員・外国人学生のための英語モードも可能です。

また学務管理者には、休学・退学予備群情報を毎週お届けします。

SmartCat (受講管理) の特徴

- インターネット接続できるすべての機器 (システム構成参照) でご利用できます。
- ブラウザのみで動作するためプログラムのインストール、更新などメンテナンスは一切不要です。
- クラウドで運用するため設備投資は一切不要、動作も安定し、信頼性の高いサービスです。
- SSLに対応し、セキュリティも万全です。
- インターネット設備のない教室、実習場、屋外でも、教員はスマートフォンで出席受付が可能です。
- 授業1コマ3回まで出欠管理が可能となりましたので途中退席を防止でき、厳格な授業管理が行えます。
- 大学ごと別々のデータベースで運用していますので運用負荷が安定し信頼性が向上します。
- 学務管理者には、SmartCat 利用学生の出席データを学部単位で集計。休学・退学予備群を早期把握できる資料を毎週Eメールで自動配信します。

1. 出席管理

授業日付 : 2015/05/06		
回数 : 01 - 1限		
科目コード : 11111 ビジネス英語		
教員氏名 : 日本 太郎		

出席キー:		
☒	☐	☒
☐	☒	☐
☐	☒	☐

現在、出席受付中です。

☒ 出席停止する

☒ 最新表示 押すと最新の受付人数が表示されます。

受付1	受付2	受付3
80人	83人	75人

★ 2、3回目受付切替

教員はスマートフォンで出席受付3回目を受付中です。

学籍番号:	12B666 藤枝 花子
科目コード:	11111 ビジネス英語
教員氏名:	日本 太郎

出席キー:		
☒	☐	☒
☐	☒	☐
☐	☒	☐

学生の出席登録画面
(教員指定の出席キーを設定してから出席登録します)

(教員の出席受付)

- 教員は、授業開始時に PC、タブレット端末、スマートフォンなどでクラウドの SmartCat に接続し、出席受付可能にします。
- 教室にいる学生にしか分からない出席キーを示すことにより、教室外からの不正登録を防止できます。
- 出席受付の自動停止や途中退席防止のための追加出席受付 (授業 1 コマ 3 回まで出欠管理) も可能です。
- 学生の出席状況の一覧を PC ならいつでも参照・ダウンロード (CSV 形式) できます。

(学生の出席登録)

- 学生は、あらかじめ自分自身を SmartCat に登録しておきます。自分の日頃使う電子メールアドレスを利用者 ID とし、自分のパスワードを決め、学籍番号などその他の情報と共に登録を済ませておきます。いったん登録を済ませれば、在学中いつでも SmartCat をご利用できます。
- 学生は、スマートフォン、携帯電話等の携帯端末などでクラウドの SmartCat に接続し、出席している授業の科目コードと教員の示した出席キーを入力することで出席登録ができます。
- 学生は携帯端末から、いつでも SmartCat に接続し、自分の出席状況を確認できます。

(出席登録情報の事後登録)

- 授業出席時に電池切れ等で携帯端末が使えない学生がいる場合がありますが、教員はこの学生の出席情報を事後に PC から登録することができます。

受講管理について

- (1) 授業科目ごとの受講学生数は各 500 名以内を想定しています。500 名を超える場合はご相談ください。
- (2) 料金は授業科目単位となっており、受講学生数 500 名まで同一価格です。

2. 小テスト解答提出

- 教員は、小テストの問題を板書・プロジェクター表示・口頭などにより提出します。
- 学生は SmartCat に接続し、科目コードを入力することで、自分の携帯端末から解答を提出します。
- 教員は PC を SmartCat に接続することで、学籍番号順に並んだ解答を次々にチェックできますから、採点の効率が著しく向上します。
- 評価結果を電子メールで自動的に学生に送信することもできます。
- 入力された解答は、授業ごとにダウンロード (CSV 形式) できます。Excel で小テスト一覧表を作成して『5. 教材配布』にて、皆で解答を共有し学びを深めることもできます。

3. 成績評価

- 教員は、PC から出席状況とともに小テストの成績の一覧も参照・ダウンロード (CSV 形式) できますから、成績評価の作業効率も著しく向上します。

4. 受講学生への連絡メール

- 教員は、PC から科目ごとに受講学生への連絡用電子メールを一斉または個別に送信することができます。
- これにより休講や緊急の通知など学生とのコミュニケーションが迅速確実に行えます。

5. 教材配布

- 教員は、授業で使う教材 (ワード、エクセル、PDF など) を、自分の PC からクラウド上の SmartCat の記憶域にアップロードできます。
- 学生は、この教材をダウンロードして、印刷・参照することができるので、教員は大量の印刷物を作成・配布する手間が省けます。

6. 英語モード

- ブラウザを英語モードにすると操作表記が英語になります。
- これにより外国科教員や外国人学生もすぐに SmartCat をご利用できます。

7. 休学・退学予備群検出機能

- SmartCat を利用している学生の全出席データを学部ごとに利用します。
- SmartCat に装備されている『休学・退学予備群検出機能』はこの出席データから、『休学・退学予備群情報』として【当期累積出席回数と、直近 1 週間の出席回数】の少ない学生の一覧リストの形で自動的に作成し、学務管理者に E メールで毎週月曜日に出席状況管理情報として自動配信致します。
- また『休学・退学予備群』の詳細情報として、これら出席が少ない学生の学籍番号、氏名、当期累積出席回数、直近 1 週間の出席回数、最後に出席した授業情報などを学部別にダウンロード (CSV 形式) できます。
- この Smartcat 『休学・退学予備群検出機能』を用いることで休学・退学予備群の早期把握が可能となり、個人指導等各対策の策定に大きく寄与できると考えています。

監修者・開発者より

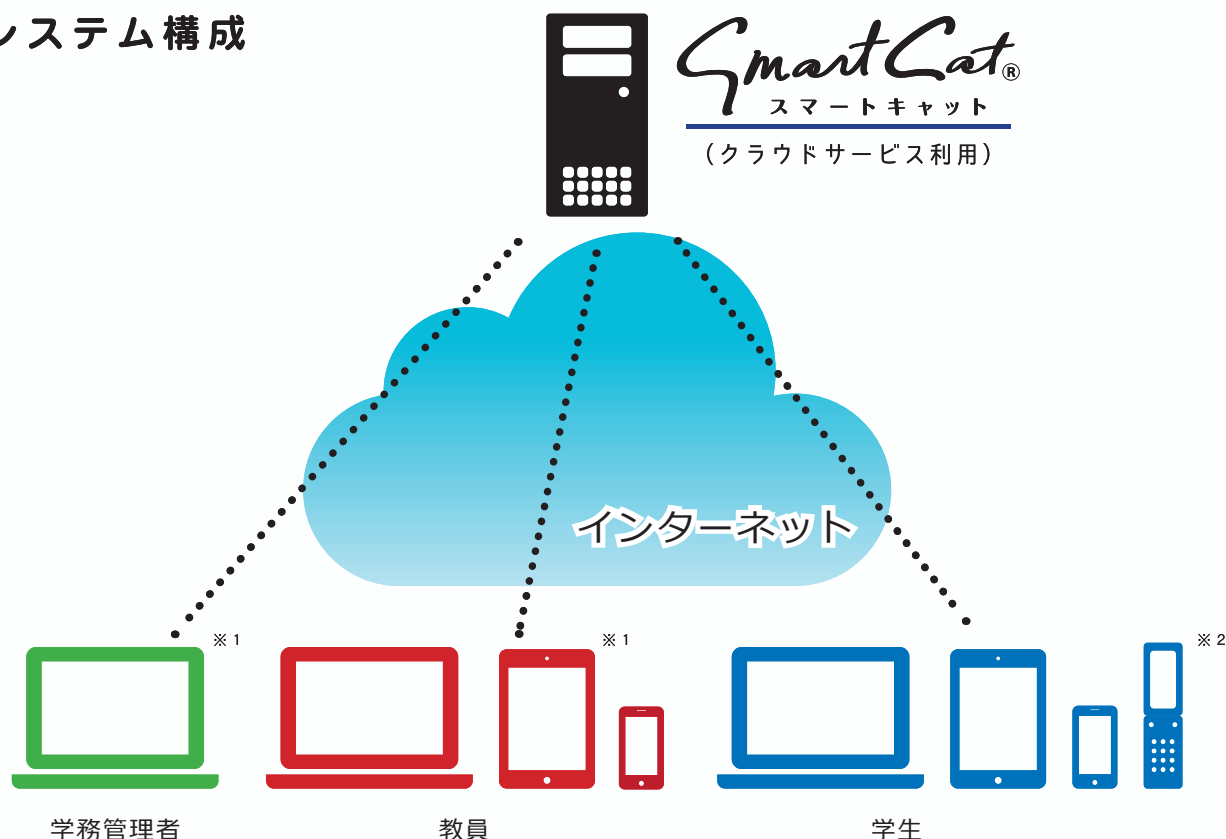
SmartCat(受講管理)は、日本大学国際関係学部 千谷基雄元教授が、クラウドサービスを前提に、使いやすさと廉価に運用できる受講管理システムを追求する中で生まれたシステムで、同元教授の監修によりリードシステム株式会社が開発致しました。学生たちのコミュニケーションツールとしてスマートフォン、携帯電話あるいはタブレット端末などのインターネット接続できる携帯端末の利用が一般化しており、ほぼ100%の学生が何らかの端末を利用しております。学生たちが使い慣れているこれらの携帯端末とクラウドベースのサービスをインターネットで結びつけることにより実現した、設備投資がまったく不要な受講管理システムがSmartCatです。

インターネットに接続できれば、ただちに利用可能となることがクラウドベースサービスの大きな利点です。また端末側はブラウザしか利用しないのでソフトウェアのインストール・メンテナンスもまったく不要です。

教員の皆様からは、各授業で受講生が40名を超える辺りから、紙の出席票で出席管理するよりSmartCatの方が大幅に労力を減らすことができるということで好評をいただいております。また以前から各大学の学務担当者様で問題となっています休学者・退学者対策の一環で、長期授業欠席者を早期に見つけて対応したいというご要望を多くの大学様よりいただいております。この度SmartCatで収集した全学生の出席データベースから出席の少ない学生を定期的に自動で検出する『休学・退学予備群検出機能』を用意いたしました。

SmartCatが自動的にデータを集計し、学務管理者様に報告することで、大学関係者の皆様は一切の手間をかけずに出席の少ない学生の状況をタイムリーに把握することができるようになりました。これにより潜在的な休学・退学の予備群となっている学生に対し、早期に対策が打てるものと確信しております。

システム構成



※1：学務管理者はPC、教員はPC、タブレット端末、スマートフォン等。
※2：学生は、PC、タブレット端末、スマートフォン、携帯電話等。

お問い合わせ

LEADSYSTEM

リードシステム株式会社

〒425-0074 静岡県焼津市柳新屋 953-3

TEL 054 - 629 - 0400

FAX 054 - 629 - 8354

E-Mail lead-info@lead-system.co.jp

HP <http://www.lead-system.co.jp>